

ワークショップのまとめ

令和2年9月

まちづくり協議会

まとめるにあたって

この内容は、皆さんが3回行なった（令和1年12月まちづくり協議会、令和2年7月まちづくり協議会、令和2年8月まちづくり協議会）WSの資料をまとめました。これをもとに、まちづくり幹事会メンバーにて協議したものです。

今後の具体的な活動を検討するにあたって（今後の進め方の提案）

今後の具体的な活動の道筋を、まちづくり協議会メンバーで共有し、各チーム全員で協議し、取り組みを進めたいと考えています。

以下の項目から検討してください。

互いの意見を尊重し、楽しめるプロジェクトとなるよう皆で協力しましょう。

1. どのプロジェクトが必要か、ご自分がどのプロジェクトをやりたいか検討して、数を絞り込んでください。
（他チームとの統合、 合同プロジェクトも可）（プロジェクト名変更も可）
2. 参考に記載されている具体策を（絞り込み、選択も含め）検討してください。
3. 具体策ですぐにできること、中長期的に取り組む必要があることを分けてください。
4. 優先順位を協議してください。
5. プロジェクトチームだけではできないこと、連携すべき組織（NPO、企業等、行政、町会、等）を考えてください。
6. 各プロジェクトのリーダーを数名を選出してください。
7. 各プロジェクトの今後の取組みとスケジュールを検討してください。（9月にプロジェクトの企画書づくり）

※ 計画立案に必要なめじろ台の実態調査の実施 → “めじろ台白書”にまとめる

※ 今後の予定 10月必要情報、データを検討する。

〔駅前活性化チーム〕

問題点

- ・住民があつまる場所がない
- ・コミュニティの場がない
- ・街の中心、シンボルがない
- ・発信力がない、活気がない
- ・大手店舗が出店しない、店舗数が少ない、賑わいのある店がない
集客力のある店舗、施設がない。
- ・緑がない、休めるスペースがない

課題

- ・多世代（住民、学生等）の集まる交流の場づくり、環境づくり
- ・駅前、駅まわりの再整備と活性化
- ・駅前商店街の再開発、魅力的な店、個性的な店の誘致
- ・集客力のあるイベント開催
- ・景観づくり

プロジェクトチーム案

1. 緑・景観プロジェクト
2. 商店街プロジェクト
☆ショッピングセンターとの話し合い
3. 住民の拠点づくりプロジェクト
4. 学生のコミュニティ、交流の場づくりプロジェクト
5. シンボルづくりプロジェクト

プロジェクトチーム案具体策

1. 緑・景観プロジェクト

- ・駅前花壇のリニューアル・街路樹（桜並木、銀杏並木等）・駅前噴水
- ・ウッドデッキ、ベンチ設置・景観をデザインする

2. 商店街プロジェクト

- ・ショッピングセンター内でのバザール等イベント開催スペースづくり
- ・駅前への魅力的な店、個性的な店の誘致・駅前朝市、夕市開催・移動販売車の展開・空き店舗の活用（企業の誘致、店の誘致等）
- ・ショッピングセンターとの話し合い ⇒ 駅前景観プロジェクトとの一体化、道路横断の容易さ確保 ⇒ 更なる協働推進へ

3. 住民の拠点づくりプロジェクト

- ・駅前空地、空家の利活用（NAS跡地等）・駅前ロータリースペースでの定期的イベント開催・コミュニティスペースの開設・駅前の文化施設、セミナールーム・駅前保育園

4. 学生のコミュニティ、交流の場づくりプロジェクト

- ・レンタルサイクル・ファストフード、食料品店、カフェの誘致・若者が楽しめるイベント開催・ふらっと立ち寄れるコミュニティスペースの開設
- ・アルバイト、ボランティア活動による地域コミュニケーション
- ・マルシェの開催

5. シンボルづくりプロジェクト

- ・駅前広場・駅前シンボルづくり・

〔空地・空家〕

問題点

- ・空家、空地の持ち主がわからないケースが多い
- ・活用されず、景観もそこなわている
- ・防犯、防災上、問題がある
- ・空家、空地を貸す側が不安に思う
- ・地区計画があるため、土地が小さく分割できない、売りにくい
(若い世代が住めない)
- ・実態が把握できない
- ・空家・空地の予防対策がわからない

課題

- ・空家・空地の情報を収集、情報共有する
- ・空家・空地の活用方法を検討する
- ・売却、販売しやすい環境づくり（地区計画の見直し等）
- ・空家・空地の予防対策の周知をはかる



プロジェクトチーム案

1. 情報整理収集プロジェクト
2. 空家・空地活用プロジェクト
3. 多世代が住める住まいづくりプロジェクト
4. 学生向けシェアハウス・下宿の実施検討

プロジェクトチーム案

1. 情報整理収集プロジェクト

- ・空家、空地の実態・連絡先の把握と情報共有・空地所有者アンケート
- ・課題対策委員会（二丁目）との連携・行政、自治体、NPOとの連携

2. 空家・空地活用プロジェクト

- ・学生向け、中高年（ファミリー等）向けシェアハウス・下宿の実施検討・若い世代（子育て世代含）への賃貸検討
- ・ビジネス向け賃貸の検討・コミュニティサロン・空家、空地所予防対策の啓蒙活動、セミナー
- ・NPO、地域への貸し出し・貸し農園、家庭菜園・カフェ・街角図書館・子供（赤ちゃん）広場
- ・空家、空地管理、活用をNPOに委託

3. 多世代が住める住まいづくりプロジェクト

- ・空家、空地を作らない、住宅多様化への取り組み・地区計画の見直し

〔医療・福祉〕

問題点

- ・一人暮らしの方が病気になったときに不安である
- ・坂が多く、歩きにくい
- ・地域のつながり、新しい出会いの機会があまりない
- ・支援があれば活動できる人々が出られない
- ・個食が多くなっている
- ・見守り活動が整備されていない

課題

- ・多世代交流の場を検討する。
- ・新しいコミュニケーションの方法、インターネットの活用をはかる
- ・外出のきっかけづくり、つながりづくりを検討する。
- ・心身ともに健康な生活を整える
- ・歩きやすく休める環境づくりをおこなう。
- ・生活支援の実態を把握し、サポートを検討する。



プロジェクトチーム案

1. インターネット活用プロジェクト
2. 多世代交流プロジェクト
3. 生活支援楽楽プロジェクト

プロジェクトチーム案

1. インターネット活用プロジェクト

- ・オンラインで見守りサービス・オンライン懇親会・Zoom講習会・インターネットオークション・オンラインによる地域のつながりの仕組みづくり・オンライン医療相談
- ・遠隔リハビリテーション・オンラインデイサービス・オンラインで家族とのつながり
- ・

2. 多世代交流プロジェクト

- ・団地に野菜直売所・オンラインサロン・お祭り、桜の会を交流の場づくりに
- ・スポーツフェスティバル・学校の衛生管理への参加・交流イベントの実施
- ・みんなでランチ・民生委員との連携

3. 生活支援楽楽プロジェクト

- ・すずのなる木との連携（脱個食）・ノルディックウォーク会との連携（健康維持）
- ・定期的な見守り活動（一人にしない、つながり）・ベンチの設置・ユニバーサルスポーツ・バードハウスとの連携
- ・健康に関する講座、セミナー開催・

〔若い世代・子育て世代〕

問題点

- ・若い世代、子育て世代が少ない
- ・子育て世代対象の施設がない（学校、保育園、児童館、図書館等）
- ・若い世代、学生が通過してしまう、立ち寄る店、施設がない
- ・子育て世代の孤立が問題である、交流の場がない
- ・学生が集まる場所、働く場所がない
- ・子育て世代がほしい情報の発信が弱い
- ・地域で支援していこうという意識が持ちにくい
- ・子育て世代、若い世代の意見を持っていく場がない
- ・子どもの頃はかなりの交流をしていますが、中高生になると交流の場がない
- ・若い世代が住めるような賃貸住宅が少ない
- ・共同住宅が制限されている
- ・一区画の値段が高い、土地が広い、住みたくても住めない
- ・立ち寄りたくなる魅力的な商店が駅周辺にない

課題

- ・多世代（住民、学生等）の集まる交流の場づくり、環境づくり
- ・子育て世代向けの地域情報の発信と情報共有
- ・子育て世代、若い世代が住める多様性のある住宅づくり
- ・集客力のあるイベント開催
- ・子育て世代、若い世代が立ち寄りたくなる店、施設、場所づくり
- ・若者が働ける（アルバイト、パート）場所の提供と発信

プロジェクトチーム案

1. 子育て世代向け支援情報発信プロジェクト
2. 子育て世代、若い世代交流プロジェクト
3. 子育て世代、若い世代イベント開催プロジェクト
4. 住宅多様化プロジェクト

プロジェクトチーム案

1. 子育て世代向け支援情報発信プロジェクト

- ・子育てに役立つめじろ台情報HPによる発信・子育て世代の意見収集
- ・課題がどこにどの程度あるか調査し、重点を絞り、活動する
- ・ホームページを使って、めじろ台に関する情報を誰でも簡単に調べられるようにする

2. 子育て世代、若い世代交流プロジェクト

- ・学生の止まり木場所・お祭りの場を活用・自習室・カフェ・子供（赤ちゃん）の広場・
- ・地域の集まり場所・多世代コミュニティづくり・子連れママ友の集いの場・

3. 子育て世代、若い世代イベント開催プロジェクト

- ・親子参加交流イベントの実施・若い世代の意見交換会（セミナー）の開催

4. 住宅多様化プロジェクト

- ・空家を活用した学生向けシェアハウス・学生から子育て世代が住める賃貸から持家
- ・地区計画の見直し・空家の利活用・医療関係者、保育園従業員対象のシェアハウス
- ・子育て世代が購入できる住まいづくり

5. 子育て世代、若い世代増やそうプロジェクト

- ・駅前託児所・地域の小学校にIT教育、英語教育の環境づくり・児童館・学生のサークル活動参加、支援・保育園・学生が利用できる施設・子育てママの働く場の提供

【駅前活性化】：プロジェクトチーム案具体策

1. 緑・景観プロジェクト
 - ・駅前花壇のリニューアル・街路樹（桜並木、銀杏並木等）・駅前噴水
 - ・ウッドデッキ、ベンチ設置・景観をデザインする
2. 商店街プロジェクト
 - ・ショッピングセンター内でのバザール等イベント開催スペースづくり
 - ・駅前への魅力的な店、個性的な店の誘致・駅前朝市、夕市開催・移動販売車の展開・空き店舗の活用（企業の誘致、店の誘致等）
 - ・ショッピングセンターとの話し合い ⇒ 駅前景観プロジェクトとの一体化、道路横断の容易さ確保 ⇒ 更なる協働推進へ
3. 住民の拠点づくりプロジェクト
 - ・駅前空地、空家の利活用（NAS跡地等）・駅前ロータリースペースでの定期的イベント開催・コミュニティスペースの開設・駅前の文化施設、セミナールーム・駅前保育園
4. 学生のコミュニティ、交流の場づくりプロジェクト
 - ・レンタルサイクル・ファストフード、食料品店、カフェの誘致・若者が楽しめるイベント開催・ふらっと立ち寄れるコミュニティスペースの開設
 - ・アルバイト、ボランティア活動による地域コミュニケーション
 - ・マルシェの開催
5. シンボルづくりプロジェクト
 - ・駅前広場・駅前シンボルづくり・

【医療・福祉】プロジェクトチーム案

1. インターネット活用プロジェクト
 - ・オンラインで見守りサービス・オンライン懇親会・Zoom講習会・インターネットオークション・オンラインによる地域のつながりの仕組みづくり・オンライン医療相談
 - ・遠隔リハビリテーション・オンラインデイサービス・オンラインで家族とのつながり
2. 多世代交流プロジェクト
 - ・団地に野菜直売所・オンラインサロン・お祭り、桜の会を交流の場づくりに
 - ・スポーツフェスティバル・学校の衛生管理への参加・交流イベントの実施
 - ・みんなでランチ・民生委員との連携
3. 生活支援楽楽プロジェクト？
 - ・すずのなる木との連携（脱個食）・ノルディックウォーク会との連携（健康維持）
 - ・定期的な見守り活動（一人にしない、つながり）・ベンチの設置・ユニバーサルスポーツ・パードハウスとの連携
 - ・健康に関する講座、セミナー開催・：

【空地・空家】：プロジェクトチーム案

1. 情報整理収集プロジェクト
 - ・空家、空地の実態・連絡先の把握と情報共有・空地所有者アンケート
 - ・課題対策委員会（二丁目）との連携・行政、自治体、NPOとの連携
2. 空家・空地活用プロジェクト
 - ・学生向け、中高年（ファミリー等）向けシェアハウス・下宿の実施検討・若い世代（子育て世代含）への賃貸検討
 - ・ビジネス向け賃貸の検討・コミュニティサロン・空家、空地所予防対策の啓蒙活動、セミナー
 - ・NPO、地域への貸し出し・貸し農園、家庭菜園・カフェ・街角図書館・子供（赤ちゃん）広場
 - ・空家、空地管理、活用をNPOに委託
3. 多世代が住める住まいづくりプロジェクト
 - ・空家、空地を作らない、住宅多様化への取り組み・地区計画の見直し
4. 学生向けシェアハウス・下宿の実施検討

【若い世代・子育て世代】：プロジェクトチーム案

1. 子育て世代向け支援情報発信プロジェクト
 - ・子育てに役立つめじろ台情報HPによる発信・子育て世代の意見収集
2. 子育て世代、若い世代交流プロジェクト
 - ・学生の止まり木場所・お祭りの場を活用・自習室・カフェ・子供（赤ちゃん）の広場・地域の集まり場所・多世代コミュニティづくり・子連れママ友の集いの場・
3. 子育て世代、若い世代イベント開催プロジェクト
 - ・親子参加交流イベントの実施・若い世代の意見交換会（セミナー）の開催
4. 住宅多様化プロジェクト
 - ・空家を活用した学生向けシェアハウス・学生から子育て世代が住める賃貸から持家
 - ・地区計画の見直し・空家の利活用・医療関係者、保育園従業員対象のシェアハウス
 - ・子育て世代が購入できる住まいづくり
5. 子育て世代、若い世代増やそうプロジェクト
 - ・駅前託児所・地域の小学校にIT教育、英語教育の環境づくり・児童館・学生のサークル活動参加、支援・保育園・学生が利用できる施設・子育てママの働く場の提供

※赤線は既に始動しているプロジェクトです